



# 東海中新聞

NO. 378

令和4年12月号

11月26日のPTA・おやじの会合同もちつき大会、食べる前の満面の笑顔

## 開校時の思い

### 「四力村で」

校長 今枝武司

本校は昭和二十二年に開校し、今年で創立七十六年目を迎える学校です。私は本校に赴任するにあたり、「なぜ海がないのに東海中というのだろう」という疑問をもちました。私の他にも同じような思いの方がいるかもしれませ

ん。ここに校名・校章・校歌のいわれを記し、伝えていくことも学校新聞の大きな役割の一つと考え、「開校五十周年記念誌」を参考に記していきます。その昔、学区の中央を東海道が貫いていたことから、この辺りを「額田郡の東海地区」と呼ばれていたことがその名の起りです。昭和二十二年「額田郡山中村外三カ村学校組合立東海中学校」として創立し、昭和三十年二月、町村合併により現在の「岡崎市立東海中学校」になりました。東海中の東海は東海道に由来するのですね。

中学校校区は山中村、本宿村、藤川村、竜谷村の四つの村（ここからは地域とします）からなり、校章はこの四つの地域というのを大切にしています。校章の丸形は四つの地域の人たちの和、協力、団結を願ったものです。

波も波のしぶきも四つあります。荒波にも負けず頑張る意気を表しています。下の方にある葉は、四つの地域の特徴を一つの根としてデザインしたものです。右の葉はふじの葉で藤川、左の葉は桑の葉で竜谷、中の葉はおおいの葉で山中八幡宮や本宿法蔵寺など家康ゆかりの地を表しています。この校章は創立当時、全校生徒・職員より応募し最優秀作品を取り上げたものです。

校歌は、校舎が現在の地に建築された昭和二十四年に、募集した優秀作品数点の中から、最優秀作一点が採用されました。当時市場町に住んでいた一年生の さんの詩をもとに国語部の先生方が七五調にしたそうです。当時は一番の歌詞の「ぬくもる愛のわが郷土」は「ぬくもる愛の四力村」だったようです。昭和四十三年に現在の「わが郷土」に改められました。

生徒手帳には応援歌も載っています。昭和三十九年、大会に出場する選手を激励するために作られたもので、当時二年生の さんの詩が原作、学区出身で東京在住の世界的音楽家の さんが作曲しました。

校章も校歌も応援歌も生徒や職員の手で作られています。七十五年前も『自分たちの学校は自分たちで創る』という精神が流れていたのです。それは、今年の生徒会テーマ「TOKAIDORO」に脈々と受け継がれています。

# 模擬裁判の授業

三年生の社会科で八人の弁護士の方々に来ていただき、模擬裁判の授業を行いました。生徒は裁判員役・被告人役・傍聴人役などに分かれ、様々なことを考えた授業でした。

## 模擬裁判で学んだこと

### 三年四組

私が模擬裁判を通して学んだことは、人を裁くことには大きな責任があり、慎重に裁判を進めることが大切だということです。私は裁判員役として参加しました。判決を出す側の人間として、判決のための根拠を考えたり、誤った判断をしないように証拠や証言を見直したりして、慎重に議論しました。評議の中では、自分とは違う視点からの意見も数多く出て、判決を下すまでにとっても神経を使いました。

有罪か無罪かだけでなく、有罪には懲役や執行猶予の年数など考えなければならぬことがあり、判断はとても難しくかったです。



私は将来、裁判員として裁判に関わることがあるかもしれません。今回その責任の重さを実感することができました。今後に生かすことのできる貴重な機会となりました。

## 模擬裁判で学んだこと

### 三年三組

模擬裁判の授業では、本物の弁護士の方に来ていただき、クラスで裁判官や弁護士などの役割を決め、みんなで判決を考えました。私は検察官の役として模擬裁判に参加しました。弁護士は依頼人の利益を優先し、検察官は被疑者を有罪とみなして起訴していますが、裁判官は中立の立場として裁判を行う必要があると分かりました。実際に決まった判決はクラスによって、有罪か無罪か、実刑か執行猶予がつくかは全然違っていて驚きました。

同じ証拠などを見ていても人によってこんなに判決が違うということ、よく考えて調べて判決を決めないといけないことが起ってしまうことだと思えました。この模擬裁判を行ったことで、公民で習った裁判のしくみや意味がよくわかりました。



# MIRAIオンラインセミナー

東京都の国立天文台と岩手県の水沢観測所と岡崎市内の小中学校をオンラインでつないだ「おかぎきッズMIRAIオンラインセミナー」が十一月十五日に行われ、本校も全校で参加しました。テーマは『ブラックホールはどんな世界?』でした。今まで知らなかったことを学び、天体について興味をもった生徒も多かったようです。

## オンラインセミナーを受けて

### 二年一組

私はオンラインセミナーを受けてける前は、あまり興味はありませんでした。しかし、先生の話の聞き、知りたいことがたくさん湧き、ぜひ質問したいと思い、質問しました。私の『ブラックホールの大きさは変化するのか』という質問に丁寧に答えてくださって、うれしかったです。これからは日常生活の中で不思議に思ったことを積極的に調べる姿勢を崩さず、オンラインセミナーで学んだことを自分の成長にもつなげたいです。



## 宇宙の魅力

### 三年二組

私は以前から星や夜空を見るのが好きで、ブラックホールの存在はとても興味深いものでした。ブラックホールは周辺の星を吸い込むものだと思いますが、光も吸い込み、一度領域に入ったら二度と出られないなど、新たな事を学んでイメージが変わりました。今回のオンラインセミナーの授業を受け、宇宙にはまだまだ明かされていない未知な世界や、異空間な世界が広がっていることを知って、宇宙の魅力を感じることができました。

## 一点に集中して

### 一年二組

オンラインセミナーを受けて、ブラックホールがただ何かを吸い込むものだと思っていました。が、砂よりも小さいブラックホールの本体、一点だけに集中していることが分かりました。ブラックホールを撮影した人たちも撮影するために一点に集中して驚きました。

オンラインセミナーのおかげで、ブラックホールの正体がわかり、驚きの知識となりました。

# マラソン・駅伝大会

十二月十五日にマラソン・駅伝大会を行いました。終了後、PTAのみなさんが作ってくださった豚汁をいただきました。



## マラソン・駅伝個人の部ベスト5

一年男子の部	三組
一年女子の部	五組
二年男子の部	一組
二年女子の部	三組
三年男子の部	三組
三年女子の部	四組

## 団体の部

	1年	2年	3年
男子 優勝	4組	1組	3組
男子準優勝	5組	2組	1組
女子 優勝	5組	4組	4組
女子準優勝	1組	2組	1組
総合 優勝	5組	4組	3組
総合準優勝	2組	2組	4組

一組 三組 二組



## 「挑戦」の心

### 一年二組

一位の壁。小学校のマラソン大会では六年間乗り越えることのできなかつたこの壁をどうしても乗り越えたいと思ひ練習を重ねてきました。

自分に挑戦し続けた練習の中で、自信と充実感を感じることができました。駅伝チームとして走る私は、自分のことだけではなく、仲間のために全力を出し切ることができました。クラ

## 仕事人講座

「二年生は総合的の学習の時間に「仕事人講座」を行いました。美容師・俳優・公務員・一級建築士などの方々から働くことの意義ややりがいなどについてお話していただきました。

## 理想の大人

### 二年三組

先日、キャリアアチャレンジデーがありました。私たちは二社の企業・団体の方にお話を聞きしました。



職業には意志・役割・能力の三つが必要です。私は講師の方々のお話を聞いて、仕事に必要な「能力」には共通点があるように感じました。それはコミュニケーション力と行動力です。これからの将来の幅を広げるために、まずは学校生活や私生活を見直した

と思います。コミュニケーション力、行動力をつけるためにたくさんの人と積極的に会話をし、マナーを身につけ、社会貢献ができるかっこいい大人になりたいです。そして、何事にも強い意志を持ち続け、自分の役割を果たしたいです。

## 学校がある意味

### 二年二組

「中学校は社会へ出るための準備をする場所」この言葉は僕たちの担任の先生がよく言う言葉です。そして、今回の講座でこの言葉は正しいと改めて思いました。今回の講座では俳優とIT関係の仕事についてお話を聞きました。

IT関係の仕事では数理的・論理的思考が、俳優業では人間性や暗記能力が必要であることが分かりました。そしてそれらの能力は勉強や学校生活を通して培われると考えました。そのため、今まで学校でしてきたことは意味のあることだと思えました。

将来に対する不安はあるけれど、不安に思いつながら過ごすよりは、勉強などに励みながら、今自分にできること、将来に希望をもって学校生活を送っていきたいと思いました。



# 教育講演会 星空の魅力

十二月九日に日本天文学会員の

さん(藤川町在住)にお越し

いただき、「星空の魅力」についてお話していただきました。皆既日食や金環日食、彗星や流星群などについて、ご自身が撮影された写真や映像を交えてのお話でした。さんの夢は二〇三五年九月二日に長野県で皆既日食を、二〇四一年十月二十五日に岡崎で金環日食を見ることだそうです。とてもワクワクする興味深いお話でした。

## 「星空」の広大さ

### 一年一組

今回の講演会を受けて僕は、星空について前より興味をもち、星空をもっとたくさん見てみたいなど感じました。特に日食や月食を見たいと思いましたが、理由はお話の中での写真を見て、とてもきれいだと思ったし、何年かに一度しかないと珍しい事だからです。また、流れ星も見たことがないので、流星群の日にも空を見て願いを言ってみたいと思っています。この会を通して、星空のすばらしさや魅力が分かり興味をもつことができました。これから、今回のお話を思い出して、たくさん星や日食、月食を

見たいと思います。

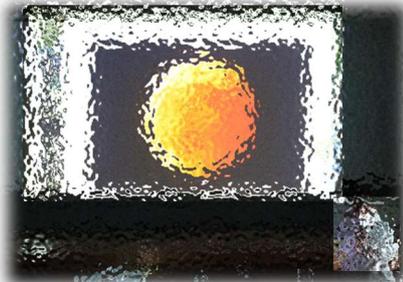
## 天体について

### 二年四組

僕は天体に興味があります。今回の教育講演会で、星などの天体への思いがさらに高まったと感じました。講演会では、星空に浮かぶ様々な星、月食や日食のお話をしていただきました。特に面白かったのは、さんが日食の撮影に成功するまでのお話です。日食を撮影するには、期間や場所が限られているうえに、天候に左右されてしまうこともあり、撮影するまで二十年もかかったと聞いてとても驚きました。藤井さんが撮影したようなすごい写真を撮るためには、好きなものに向かうまっすぐな気持ちと、かなりの努力が必要なこと学びました。



この教育講演会で、まだ知らなかったことを知れたので、とても有意義だったと感じました。



# PTA おやよめ会合同もちき大会

恒例のPTA・おやよめの会合同もち

つき大会を十一月二十六日に盛大に行いました。受験を控えた三年生を激励することが目的です。役員の方、おやよめの会の方、OBの皆様、ありがとうございました。

## 粘る力で

### 三年一組

PTA役員やおやよめの会のみならず、私たちのためにもちつき大会を開いてくれて、すごく感謝しています。もちつきは幼稚園以来で、中学校最後をこの学年、この仲間と楽しく過ごせてよかったです。もちをついている最中、クラスでかけ声をかけて楽しんでました。おやよめの会のみならず、もちをつくのを手伝ったり、お母さんたちは、作ったり味付けしてくれたりとお世話になりました。

今回のもちつき大会で私たちは粘る力がついたと思います。この力で受験に向かって頑張っていきたいです。



ありがとうございました

### 三年二組

もちをつく時、PTAの方々が「よしよ」などのかけ声をかけてくださったので、安心した温かい雰囲気を取り組めました。いろいろな味付けを食べ比べることができ、何度もおかわりしてしまいました。受験生への応援をこめて開催してくださった会なので、残りの受験期も、PTAやおやよめの会の方々への感謝もこめて頑張っていきたいです。

## 貴重な機会を

### 三年四組

まず、天候や新型コロナ等の心配がありつつも、この会が無事に行えた事、この会の準備など、我々受験生のために動いていただいた方々に感謝します。

用意していただいたおもちは本当においしく、自分たくさん食べました。この機会がある意味を考え、この先も受験勉強に励んでいきます。貴重な機会を、どうもありがとうございました。

